



繫 西川小学校だより

第1号
R5.5.1
西川小学校
校長 白田 慶和



令和5年4月7日（金）元気な23名の1年生を迎え、入学式が行われました。今年はマスクも外し、3年ぶりにご来賓の皆様にもお出でいただいたの入学式となりました。

町長さんからは「9年間ずっといっしょの友達を大切にしてください。」PTA会長さんからは「朝ごはんをたくさん食べて、毎日元気に登校してください。」とお祝いの言葉をいただきました。

校長式辞では、大事にしたい3つのことのお話がありました。1つ目は「元気で明るいあいさつ」2つ目は「学校を好きになること」3つ目は「挑戦、チャレンジすること」ということです。1年生は立派な姿勢で、一生懸命に話を聞いていました。在校生も真剣な表情です。これからこの学校でみんなで勉強し、丈夫な体と賢い頭と、たくましい心を育てていきます。



<令和5年度の子数>

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
男子	5	12	13	10	12	11	63
女子	18	12	16	14	12	12	84
合計	23	24	29	24	24	23	147
担任氏名	横山 紀子	伊藤 雄太	高橋 恵子 逸見 研	大場 千紘	渡邊 祐人	阿部 裕子 丹野 千暁 逸見 研	
(支援員)	榎 恵子	和泉 洋子	荒木 幸子	宮林 志保	工藤 麻里子		

西川らしい教育を大切に続ける

～校長あいさつ～

新型コロナウイルス感染から丸3年、対策方法も明らかになり、ようやく元通りの生活にもどろうとしています。本校でも、就任以来初めて来賓の方もお迎えし、フルバージョンの入学式を行うことができました。新入生の生き生きとした姿は、ついつい私たちを笑顔にしてくれます。たくさんの笑顔があふれる明るい学校づくりに力を尽くしていきたいと思ひます。



さて、町は今、大きく変わろうとしています。8年後には生産年齢人口の増加を目指し、新しい施策が展開されています。その一つに交流人口の拡大が挙げられています。今後町を背負って立つであろう子ども達に求められるのは、町のよさをよく知りそれをPRできる力ではないでしょうか。加えて、住みやすい町を作ろうとする知識や技能に裏打ちされた創造力だと考えます。これまで、学習の成果を各種イベント等で発信したり、県外、海外との交流学习も経験したりすることができました。そうした経験は子ども達の自信となり、新たな学ぶ意欲にもつながっています。いわゆる、主体的に学ぶ子どもです。これは、地域を素材にした多様な学習内容、町民お一人お一人が教育の主演となり、子ども達を支えていただいた賜物であり、西川小学校の宝でもあります。これからも地域の方々の信頼を得、ご協力いただけるような学校であり続けるため、この宝物を大切にしていきます。ご支援よろしくお願ひいたします。

持続可能な開発目標、「SDG's」今年の西川小学校は「**すてき だいすき しょうがっこう**」をスローガンに、児童や保護者の皆様のみならず、みんなに愛される学校を創っていきたくと思ひます。

令和5年度 西川町立西川小学校職員

(4月現在)

 校長 白田 慶和	 教頭 斎藤 典子	 養護教諭 野崎 弘子	 教務主任 辻 聡	 主事 亀谷里沙子	 栄養士 鈴木 愛子	 すくすく 逸見 研	 ことば 田中 恵子	 のびのび 丹野 千晴
職員室組 学校全体をチームで応援します。						特支教育担任 一人一人の個性を大切に寄り添います。		
 1年 横山 紀子	 2年 伊藤 雄太	 3年 高橋 恵子	 4年 大場 千枝	 5年 渡邊 祐人	 6年 阿部 裕子	 社会専科 阿部 行雄	 英語指導員 ジョー	 英語指導員 ジャレット
笑顔と元気で精一杯がんばります。学級担任						担任団を支える専門職		
 宮林 恵佳	 齋木 幸子	 和泉 洋子	 工藤 麻里子	 榎 恵子	 スクールサポート 三澤 七穂	 コーディネーター 叶 和美	 業務員 岩本 寿一	 事務・調理補助 阿部 貞子
学習生活指導補助員 個別に支援が必要な場面で。						影で支える学校の応援団。緑の下の力持ち。		
 井嶋 久恵	 奥山 美樹	 齋木 真子	 前田 弘美	 長岡 絹子	 設楽 香織	 横山 智子	心身共にたくましい西川っ子を育てるためにチーム一丸とぞって精一杯がんばります。よろしくお願ひします。(学校が誇りの中心となります)	
図書館職員 本の魅力を発信し続けます。						調理師 おいしい、愛情いっぱいの給食を届けます。		